

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

I 適切な管理運営の確保		
1 施設の設置目的、基本方針等 施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組がなされているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>○新型コロナウイルスは随分と落ち着き、感染の恐れも少なくなってきたが、天神ふれあいセンターでは令和6年度も基本的な感染予防対策は継続し、安全に配慮しながら行事や催し・教室等を実施した。その旨は随時おたより等で周知・案内を行い、ご理解とご協力をいただいた。</p> <p>○施設の設置目的である高齢者の介護予防・健康意識の向上や生きがい・やりがいづくりの事業として、昨年度よりもさらに充実した取り組みを行うことができた。また、教室や催し等は昨年度より回数や参加人数も増えた。</p> <p>○基本方針については、利用登録の際に説明し、理解をいただいている。</p> <p>○センター便りや掲示ボード等を通し情報周知を図り不公平のないよう努めた。また、ご利用者同士、安心安全に気持ち良く過ごしていただくため、共通マナーやルールを決めるなど、公平な利用を確保することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的の理解度 ・施設の設置目的の達成度 ・基本方針の明文化 ・基本方針の周知状況 ・平等利用の確保
最終評価	所見	
A	<p>○施設の設置目的をよく理解し、目的達成に向けた取り組みを行っている。</p> <p>○施設の適正な利用と利用者に対する適切な情報発信とルール作りにより、平等利用に努めている。</p> <p>○引き続き、利用者へ基本方針の周知を行うとともに、適切な運営管理に取り組んでいただきたい。</p>	
2 適切な管理の履行 開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

	A	<p>○原則的に共用時間、開館日、共に遵守されているが、昨年度実施した感染症予防対策のための祝日休館が定着したこともあり、6年度も祝日のみ臨時休館とした。利用者へはおたより等で周知し、ご理解とご協力をいただいた。</p> <p>○個人情報情報は職員間で連携し管理をしっかりと行っている。電話等で個人の問い合わせがあった場合でも、本人の確認なしでは答えないことなどを徹底している。</p> <p>○書類保管のロッカーは職員退館時に施錠。</p> <p>○市への定期報告はその都度適切に行っている。また、暴風雨・大雪等においては施設点検を行い、結果を報告している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用時間、開館日の遵守 ・ 供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認 ・ 個人情報の適切な管理 ・ 適切な定期報告
	最終評価	所見	
	A	<p>○開館時間及び休館日は遵守されている。</p> <p>○個人情報情報が記載された書類は施錠できるロッカーに保管し、適切に管理されている。</p> <p>○管理業務及び市に対する定期報告等は適正に行われている。</p>	
<p>3 職員の状況</p>			
<p>職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。</p>			
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<p>○計画に添った人員配置が適切になされ、時間内での業務を行っている。役割も分担しながら協力し取り組んでいる。大きな催しやイベント等の際は、職員数を増やし安全な対応ができるよう努めている。</p> <p>○来館者対応や言葉遣い、身だしなみ、電話対応等、職員へ接遇研修の中で常時周知し、さらに良好な接遇ができるよう取り組んでいる。常に平等・公平な立場で接し、不平不満がでないよう心がけている。職員の接遇にはご利用者からお褒めの言葉をいただいている。</p> <p>○ご利用者や来館者からよりわかりやすいよう、担当職員は名札を使用し、常に明るくゆっくりとした口調で積極的な対応に心がけている。</p> <p>○職員に制服着用はせず、清潔感のある私服にて、</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画に沿った人員配置、役割分担 ・ 超過勤務の有無 ・ 職員の接遇、服装

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

		<p>より家庭的な雰囲気にて対応している。</p> <p>○職員会議や申し送り時に情報を共有し、ご利用者お一人おひとりに合った対応方法等、寄り添える配慮を行っている。特に新規登録の方へは分かりやすく丁寧に対応している。</p> <p>○職員への自己啓発や意識改善を随時促し、指導している。</p>	
	最終評価	所見	
	A	<p>○計画に沿った人員を配置し、適宜勤務人数を増員しながら業務にあたっている。</p> <p>○超過勤務はなし。</p> <p>○接遇マナー研修を実施し、利用者アンケートにおいて、95%の利用者が職員の接遇や態度について、「満足」「ほぼ満足」と回答している。</p>	
II 利用者サービスの維持向上			
1 利用状況			
利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。			
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<p>○新型コロナウイルス感染症が随分と落ち着いてきたことや感染防止対策の定着もあり令和6年度の利用者数は、昨年より310名増えて3111名となった。各種講座(教室や催し・行事)への参加のべ人数も333名増え2716名となった。</p> <p>○登録者数・新規登録者ともに昨年よりも増えた。</p> <p>○昨年に引き続き登録呼びかけや行事等へのお誘い、利用者からの声掛け、コンサートや教養講座実施に伴う町内への案内などもあり、多くの登録・利用につなげることができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 ・稼働率
	最終評価	所見	
	A	<p>○昨年度と比較し、延べ利用者数は増加しており、各種講座の実施回数増、利用者や町内への案内など利用者の増加の取組を行っている。また、新規登録者もわずかながら増加に転じている。今後も利用者増及び稼働率の向上に向け努めていきたい。</p>	

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

2 サービス内容の向上

利用者サービスの向上のための取組を行っているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>○センターだよりの拡大版(カラー)を掲示し、見やすく分かりやすいようにしている。また、玄関前にもおたよりを掲示することで、外部の方にも内容が分かるようにしている。</p> <p>○感染症や熱中症・脱水症等の予防対策については教室や行事の開始前に、職員から参加者へ随時お知らせ・説明・注意喚起をしている。また、毎月のおたよりにも載せている。</p> <p>○毎日の入館・退館時では笑顔で声をかけ、挨拶や話をし、安心して過ごしていただく雰囲気作りに努めた。また、行き帰りの事故防止や熱中症(脱水)予防対策についても必ず声掛けをし安心につなげている。</p> <p>○見学者への対応も利用方法や内容等、分かりやすく説明。センター便り等にて内容や様子をより理解していただくよう努めた。</p> <p>○電話対応は接遇研修に基づき、適正に行っている(かけ方・受け方・言葉遣い等)</p> <p>○センター便りは町内の回覧をはじめ、各関係機関へ配布し、案内周知を図っている。</p> <p>○履物の間違いをなくすため、個人の番号札を準備。利用を促し、安心できる体制をとっている。</p> <p>○急な雨天時には傘の貸し出しを行っている。また、センターの本の貸し出しも行っている。</p> <p>○悩みや疑問点、相談ごと等は常に本人に寄り添いながら傾聴に努めた。また関係機関へつなげる案内も行った。</p> <p>○心身の健康に関する情報等をお伝えし、相談や健康チェック等も積極的に行った。少しでも安心につながるような声かけも随時行った。</p> <p>○利用者が趣味・娯楽等を気ままに楽しめる「フリープログラム」は好評で、くつろいだ自由な時間を過ごしていただけた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受付窓口(掲示板等)の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話対応 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○施設利用や感染対策に係るお知らせを案内板や受付窓口等にわかりやすく提示している。</p> <p>○接遇マナー研修において、接遇態度、言葉づかい、電話対応の研修をしており、見学者や電話への対応が適切に行われている。</p> <p>○高齢者が利用する施設であることを踏まえ、状況に応じたきめ細かな対応がなされている。</p> <p>○親しみやすい接遇や細やかな声かけのほか、様々な工夫により、利用者が安心して利用できる体制作りをしており、今後も継続していただきたい。</p>	
<p>3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理</p> <p>利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。</p>		
<p>自己評価</p> <p>A</p>	<p>指定管理者コメント</p> <p>○入館・退館時等、職員との会話の中で、利用者の考えや意見を聴取。提案や意見がある時や何かあった時はすぐに職員へ言ってもらうよう常に声をかけをし、平等公平に配慮しながらできる限りの対応に心がけた。また、職員との会話（相談等）も安心して話しやすい雰囲気作りを心がけた。</p> <p>○利用者の意見は随時業務日誌へ記録を残して、管理者への連絡を図り、必ず処理状況は本人または全ご利用者へ公表。その場で対応できることはすぐに対処し、納得のいくよう説明をしている。職員会議でも情報を共有し、職員間でズレのないようにしている。</p> <p>○令和6年度は苦情は寄せられていない。</p>	<p>評価の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見受付窓口等の設置 ・意見、苦情等の記録 ・苦情等への対応状況
<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○声かけの徹底により、利用者の意見を聴取し、即時対応できる体制ができている。</p> <p>○令和6年度も苦情等は寄せられていない。</p>	
<p>4 広報、PR活動</p> <p>積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。</p>		
<p>自己評価</p>	<p>指定管理者コメント</p>	<p>評価の指標</p>

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

A	<p>○センターだよりを毎月発行し利用者さん、ボランティアさん、外部希望者へ配布。また、市、地域包括支援センター、社会福祉協議会、その他関係機関へ届け、活動内容等のお知らせをしている。</p> <p>町内会へも案内・回覧をしていただいている。合わせて、町内の集会時（総会・役員会等）に案内やお知らせをしている。</p> <p>○熱中症予防など、市からのお知らせ等は、事務所受付掲示板に貼りだし、また教室・催し開始前に皆さんへ随時周知している。</p> <p>○電話での問い合わせには、分かりやすく丁寧な対応を心掛けた。</p> <p>○コンサート等の案内はポスターを作成し、関係機関へ配布、近隣へはポスターの貼付を依頼し周知を図っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、PR誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるPR ・情報提供のパンフレット
最終評価	所見	
A	<p>○天神ふれあいセンターだよりを作成し、関係機関や地域に配布し情報提供を行っている。また、行事、講座、休館日や利用にあたっての注意事項など内容は適切である。</p>	
<p>5 自主事業の実施状況</p> <p>計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。</p>		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>○ほぼ計画通りに事業展開が図れた。</p> <p>体力増強や免疫力アップなど健康意識がさらに高まってきたこともあり、運動系の教室への参加者は増加した。ご利用者の希望でスタートした「いきいき百歳体操」は週1回の実施だったが、参加者が増えたこともあり、後半から午前・午後の2回実施とした。安全も確保でき、参加者の希望時間での実施となり好評を得た。</p> <p>○文科系である「若返りの脳トレ」や「楽しいおりがみ」「大人のぬり絵」など、脳の活性化につながる教室も人気で、男性の参加者も加わり、より賑やかに実施できた。</p> <p>○ふれあい文化祭は、昨年同様にご利用者の作品展</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画事業の実施の有無 ・事業の効果 ・ニーズの把握、反映 ・事業の改善の取組

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

		<p>示会という発表の場とし、個人の作品を展示。多くの方に見ていただき本人の制作意欲にもつながった。</p> <p>また、芋煮会はゲームやレクリエーションで楽しく盛り上がった後に、手作りの芋煮を美味しく食べていただくことができた。</p> <p>○教養講座は月1回、計12回の開催。会津若松市の生涯学習出前講座を2回、会津保健福祉事務所出前講座を2回、外部講師による健康講座を1回、他に運動系と脳の活性化に関する内容の講座、小物づくり講座、文化系講座などを実施。健康増進に関わることや食中毒予防、認知症予防など、興味関心のあるものや自分自身の生活に関わってくる「消費者講座」など、役立つ講座だったこともあり、参加者は楽しくも真剣に取り組まれていた。</p> <p>○季節の催し・行事はほぼ計画通りに実施できた。ゲームや会食でコミュニケーションも図ることができ、和やかな雰囲気楽しい時間を過ごすことができた。</p> <p>○「ふれあいコンサート」として、「内城直」氏をお招きし「歌謡ショー」を行った。町内の方々も含め、多くの方に楽しんでいただけた。</p>	
	最終評価	所見	
	A	<p>○健康増進、介護予防に関する教養講座を多く設定するなど、施設の設置目的に沿った取り組みがなされている。また、事業計画の実施にあたり、利用者の状況やニーズの把握に努め、それを積極的に講座内容に反映させている。</p> <p>○「ふれあいコンサート」を開催し、利用者だけでなく町内の方々にも楽しんでいただくことで、地域住民との交流の促進を図っている。</p>	
III 維持管理			
<p>1 施設、備品等の適切な維持管理</p> <p>施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。</p>			
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標	

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

A	<p>○毎日、センター施設前に見回りを行い、業務日誌へ記録(異常の有無)。</p> <p>○大雨、大雪、暴風等の際には、お客様の安全確保のため、高齢福祉課と連絡を密にしながら管理、報告を行った。</p> <p>○電化製品関係点検にて施設内をチェックしていただいた結果、異常なしとのこと。今後も定期的にチェックをしていく。</p> <p>○火災報知器の点検を実施。次年度からも消防署、防災関係業者と連携し、安全管理をしていく。</p> <p>○今までの水道口径が大き過ぎ、水道料金がかさんでいたことで、市役所と相談・協議。令和7年度初めに交換工事を行うこととなった。</p> <p>○教室使用のCD ラジカセ、掃除機が壊れたため、利用者に不便をかける前に交換。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況
最終評価	所見	
A	○施設、備品の点検を日常的に行っており、必要に応じて更新し良好な状態に保たれている。	
<p>2 清掃業務</p> <p>清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。</p>		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>○毎日の清掃で部屋・トイレ等、快適に利用していただいている。また、いつも気持ち良く使用していただけるよう、清掃用品等の準備を万全にし、対処できるようにしている。</p> <p>○使用したソファカバーやマッサージ機タオル、座布団は毎回除菌。洗濯も定期的に行っている。天気の良い日には天日干しを行っている。</p> <p>○トイレノブや洗面所まわり、玄関の取っ手は消毒をするなど丁寧に清掃を実施。</p> <p>○窓ふきや細かい箇所にも行き届いた清掃がなされている。</p> <p>○消耗品の補充も適切に行ない、不便を感じさせないよう配慮している。</p> <p>○適宜除草も行い、快適な環境を維持している。植込みの剪定や花壇の除草等、ご利用者の方と一緒に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務の実施状況 ・消耗品の補充 ・除草等の状況 ・庭園等の整備状況

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

		<p>環境美化作業も計画的に実施。また花苗を植えて花いっぱい環境に努めている。</p> <p>○年末の清掃も職員で計画を立て、スムーズに実施。施設内外の美化に努めている。</p>	
	最終評価	所見	
	A	<p>○清掃、除草や除雪など施設周辺環境の整備については、計画的に実施されている。また、利用者にとって快適な環境を保持するために、事業計画に基づき、利用者や地域と協同での取り組みがなされている。</p> <p>○基本的な感染対策、消毒も継続して実施されている。</p>	
<p>3 施設の安全性の確保</p> <p>利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。</p>			
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<p>○警備会社との契約により整備。緊急連絡先を伝えており、緊急時の対応は連携がとれている。</p> <p>○閉館の際には巡回を行い、セキュリティーチェックをした後に施錠。</p> <p>○危険箇所のチェックを実施し、あれば利用者へ随時注意を呼びかけている。またその都度掲示にてお知らせしている（落雪注意等）</p> <p>○非常時連絡体制表は事務所内にわかりやすく掲示し、職員内で周知徹底している。避難経路の確認や具体的な対応方法等も職員研修時に周知</p> <p>○暴風雨、大雪等の後は市との連携を図り、施設回りの安全点検を行い報告をしている。</p> <p>○来所手段においては安全歩行・運転の注意喚起を随時促している。おたよりにも掲載し、安全確保第一に意識を高めてもらっている。</p> <p>○利用者受付時において入館時間及び帰宅の際に退館時間を記入し、非常時の際の安全確保に反映させている。</p> <p>○入館の際は「アルコール消毒・検温ディスペンサ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

		<p>ー」の利用を促している。また入口受付にもアルコール液を設置し、トイレの後などに使用していただいている。</p> <p>○コロナやインフルエンザ、ノロウイルス等の感染防止対策について、感染症対策マニュアルに則り随時職員間で情報を共有。</p> <p>○脱水症・熱中症防止のために、水分補給の声かけや、マイボトル持参の呼びかけをその都度行っている。更にセンターの飲み物利用も呼びかけている。</p>	
	最終評価	所見	
	A	<p>○警備会社による機械警備を行い、マスターキーは施錠できるロッカーに保管し適切に管理されている。</p> <p>○緊急時対応マニュアルにより避難経路の確認を行っている。</p> <p>○職員による防災研修、感染症予防に関する研修を実施し利用者への伝え方を含め研修している。</p>	
IV 収支の状況			
1 財務状況			
管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いかな。			
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<p>○経理書類等は、事務所において、経理担当者が管理。</p> <p>○領収証等の伝票や印鑑・通帳は、管理責任者において、鍵のかかるロッカーにて適切な保管をしている。</p> <p>○不明瞭な支出は無し。</p> <p>○収支のバランスは良好。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無 ・予算、決算の乖離 ・外部監査の実施 ・収支のバランス
	最終評価	所見	
	A	<p>○経理書類の整備及び管理は適切に行われている。</p> <p>○燃料費及び電気料の高騰はあったものの、節減に努め、収支バランスに意を用いた適切な施設運営に努めている。</p>	
2 経費の節減			
適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。			

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>○地球温暖化対策は、例年通り、市からの指導に基づく取り組みを行った。</p> <p>○冷暖房使用時季には、お便り・ポスター等で、適温確保の励行に関する呼びかけを行い、合わせて教室開始前の連絡事項伝達時にも伝えた。また、暑さ寒さの対策方法として、着衣の調整をお願いし、協力をいただいた。</p> <p>○猛暑だったこともあり、昨年同様、センターをクールスポット的な場所として利用してもらうよう呼びかけを行った。また、冬場においても寒さ対策としてファンヒーターを利用したこともあり、電力・灯油の使用量・使用料が増えた時期があったが、利用者の熱中症対策や風邪予防等には寄与できた。一人暮らしの家計応援や心身の健康維持にも役立ったと思われる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の有無 ・取組の効果
最終評価	所見	
A	<p>○利用者の体調に配慮しつつ、利用者との協働でエネルギー使用量の削減や熱中症対策に取り組んでいる。</p> <p>○クールスポットとしての利用は、一時的に暑さをしのぐだけでなく、環境に配慮した取組であり評価できる。</p>	
V その他		
<p>1 市、関係機関及び地域との連携等</p> <p>市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。</p>		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>○市役所, 社会福祉協議会, 地域包括支援センター, その他関係機関, 地域(町内等)との連携を図ることができた。</p> <p>○年2回の環境整備作業では地域(区)と連携を図りながら実施することができた。</p> <p>○毎月発行している天神だよりを町内で回覧していることで、天神ふれあいセンターに興味関心を持っていただける地域の方が増えた。また、センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・その他 ・特記事項

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

		<p>を使用する町内の総会や役員会、集会時には、活動内容に問い合わせがあるなど、より関心が見られた。</p> <p>○自分発見ボランティアとして、翔洋学園高校2年生の女子1名を6日間、若松商業高校1年生の男子1名を4日間、葵高校3年生の女子2名を1日受け入れた。運動系・文科系の教室や教養講座、季節行事に参加し、ご利用者と一緒に活動することができ、ご利用者と楽しく交流を持つこともできた。教室や講座・行事の準備、終了後の後片付け・清掃作業等も職員と行うなど、施設の維持管理を体験してもらうことができた。</p> <p>○一人暮らしのご利用者が関わっている介護福祉事業所やヘルパーさんからの問い合わせや支援方法の相談があるなど、地域で支えていくために情報の交換や共有ができ、よりよい連携となった。</p> <p>○高齢施設に関する情報を関係事業所から説明を受けることで、利用者の安心につなげることができた。</p>	
	<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○学生ボランティアの受け入れによる世代間交流や、地域住民との交流に努めている。</p> <p>○高齢者福祉事業所と情報の交換や共有を行い、連携が図られている。</p>	
<p>VI 総合評価</p>			
<p>1 総合評価</p> <p>指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。</p>			
	<p>自己評価</p> <p>A</p>	<p>指定管理者コメント</p> <p>○昨年度に引き続き、ご利用者の安全・安心のため、換気をメインに基本的な感染症予防対策に則った管理運営を行った。</p> <p>○実利用者数や新規登録者、各種講座（教室、催し等）の実施回数・参加延べ人数は、ともに昨年より増え活気が見られた。</p>	<p>評価の指標</p>

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

	<p>○利用者個人の健康意識や介護予防、認知症予防、自立への意識が高く、意欲を持って参加されたご利用者さんに寄り添える支援ができた。また、健康管理の意識向上の中、体力づくり、認知症予防等に関する教室・講座に参加される方が増えており、センターの目的に沿う利用となってきた。</p> <p>○ご利用者の要望を取り入れた「いきいき百歳体操」が好評で、基礎体力づくりの一環として定着し参加者が増えた。そのため6年度の後半から午前・午後の2回実施とした。安全も確保でき、参加者の希望時間での実施となることでより参加しやすい環境となった。</p> <p>○利用者が趣味・娯楽等を気ままに楽しめる「フリープログラム」は好評で、自由な時間を過ごされ、居心地の良い場所として活用された。</p> <p>○センターに来ることや職員と話しをすることで安心感が得られ、孤立感や寂しさを忘れることができると聞き、心身の健康に役立つセンターになっているように思われる。</p> <p>○利用者自らがボランティアとしてセンターにて学び得た知識や情報等をお住まいの地域や集会所などで広めることで、本人のボランティア意識がより高まり、やりがいや生きがいにつながるものとなった。また、地域貢献できる利用者も増え、地域福祉向上にもつながってきている。</p> <p>○安全配慮をしながら、自立支援のため、出来ることはご利用者に進んで行ってもらうよう声かけをし、コミュニケーションを図っている。</p> <p>○一人暮らしのご利用者には、精神的・体力的に落ち込まないように、また一人で悩まないように常に声をかけている。相談にも気軽に応じ、安心感を持っていただけるよう、職員一同心がけている。</p> <p>○職員に対する接遇マナー研修は、随時繰り返して確認をしている。また、ご利用者に寄り添いながらも自立の支援も忘れず、思いやりや気配りのできる行動ができるよう、常に職員へ指導をしている。</p>	
--	--	--

指定管理者評価シート

R6(天神ふれあいセンター)

最終評価	所見
A	<p>○利用者の要望を取り入れながら、健康づくりや介護予防をはじめとして、文科系・音楽系など多岐にわたる講座を企画・開催し、利用者も増加している。</p> <p>○利用者への声かけを行い、相談に気軽に応じるなど利用者に寄り添った対応がなされている。</p> <p>○利用者数は回復傾向にあることから、さらなる利用促進に努めていただきたい。</p>

総合評価の算定方法

① I から V までの各項目の最終評価を、次の基準により点数化します。

S ランク = 4 点 A ランク = 2 点 B ランク = 0 点 C ランク = - 2 点

例 (X財団) S が 4 項目、A が 10 項目、B が 1 項目、C が 0 項目の場合、得点は 36 点
 (Y 社) S が 1 項目、A が 7 項目、B が 3 項目、C が 4 項目の場合、得点は 10 点

② 次に平均点を算出します。

例 (X財団) 得点 36 点 / 評価項目 15 項目 = 平均 2.4 点
 (Y 社) 得点 10 点 / 評価項目 15 項目 = 平均 0.67 点

③ ②の平均点に応じ、次の区分により総合評価のランク付けを行います。

S ランク 平均点 \geq 3 点 (ただし、C ランクが 1 項目でもある場合は A ランクとする。)

A ランク 3 点 $>$ 平均点 \geq 1.3 点

B ランク 1.3 点 $>$ 平均点 \geq 0 点

C ランク 0 点 $>$ 平均点

例 (X財団) 総合評価 A ランク
 (Y 社) 総合評価 B ランク